

インドネシアは東南アジアでも有数の木材産業市場です。弊社は同市場での合成樹脂接着剤販売の為、1995 年に現地パートナーである PT. Polychemie Asia Pacific Permai(以下 PAPP 社)と PT. POLY OSHIKA を合併で設立。水性高分子イソシアネート系接着剤およびホルムアルデヒドキャッチャー剤を現地生産し、PAPP 社ならびに弊社関連会社である PT. OSHIKA INDONESIA 経由で、現地顧客へ販売をしております。

PT. POLY OSHIKA は弊社が承認した原料を使用し、かつ日本で培った技術ノウハウと徹底した品質管理により、低コスト&高品質を実現させたことで、インドネシア市場ではトップシェアを維持しております。

近年、日米欧州からの家具や内装建材の堅調な需要を受け、伸長する需要への増量対応と BCP の観点から、昨年より PT. POLY OSHIKA の生産能力倍増に着手し、今年の 6 月より本格量産稼働を開始しました。

これにより PT. POLY OSHIKA の水ビ生産能力が倍増され、旺盛な需要に十分対応できる体制を整えることができました。

また、今年の 10 月頃にはスラバヤ地区に試験評価用施設を新設し、接着製品の性能評価だけでなく、トラブル時の原因究明対応などの CS 向上も可能となる見込みです。